

「緑中がくれた自信と成長」 Y. M

2年半という時間を緑が丘中学校で過ごしてきた今、一番に自分の大きな成長を感じています。緑ヶ丘中学校に通ってから全てが新しい環境からのスタートで多くの苦難と自身との戦いがありました。

しかし、周りの友人や先生方、そして家族がいつも支えてくれました。そのおかげで私は人として強く大きく成長することができました。また、挑戦することの大切さも知ることができました。「失敗は成功の元」という言葉がありますが、失敗するにしても成功するにしてもまずは挑戦しなければどんな結果であろうと得ることができないと私は思っています。だから興味のあることには結果を惜しまず積極的に挑戦するようにしています。

小学生の頃の私は今の私のように胸を張って堂々と生きることができずに、何をするにしても周りからの目を気にしていました。そんな昔の私に

「大丈夫、もっと周りと自分を信じて。心からやりたいと思ったことに全力で挑戦して。結果がついてこなくてもあなたは大きな成長を得ることができる。」

そう伝えたいです。そして今よりも、もっともっと充実した素敵な日々を過ごして欲しいです。

「不安と戦っている私へ」 N.M

こんにちは。中学三年生になった私です。私は今、与勝緑が丘中学校でとても充実した生活を送っています。緑が丘中学校には優しい人、面白い人がたくさんいて、私は良い仲間たちに囲まれています。

三年前の私は、友達のいない新しい環境で生活することが不安で受験することにあまり乗り気ではなかったと思います。ですが緑が丘中学校には優しい人がたくさんいるのでみんなと仲良くすることができるし、面白い人もたくさんいるので行事の盛り上がりはとても最高です。

緑が丘中学校には入学してみないとわからない楽しさがたくさんあります。そしてその楽しみは入学前の不安をはるかに超えるものです。今は大変でもその努力は力になるはずです。だから諦めずに合格という目標に向かって頑張ってください。

「頑張れよ、小6の我。」 S.S

まず、与勝緑が丘中学校に入学したいと思っているそこの自分よ。与勝緑が丘中学校とは、最高に楽しい場所である。一番は、”給食が美味しい。”食べてみな、飛びぞ。

そして、面白くて優しくて、一緒に居たら楽しい人たちはばかり。我にとってここは楽園だと思う。とにかく与勝緑が丘中学校は素晴らしい最高で素敵な場所なのだ。

今、小学六年生のお主は中学入試に向けて勉強を死ぬ気で頑張っている頃だろう。お主の努力はあと二か月もすれば報われる。諦めないことが大事。本当によく頑張っていて凄すぎるぞ、我。

中学生の我が伝えたいことは、その努力した感覚を忘れないでほしいということ。そしてもし緑中に入学出来たら、美味すぎて罪深い給食に気をつけろということだ。

お主がこれを読むころには、我也高校受験に向けて頑張れている頃だろう。協力していこ
うぜ。頑張れよ、我。

「入学しなよ！」 K. M

与勝緑が丘中学校は、勉強する環境が整っていてとてもいい学校だと思います。それに加え、私たちの学年は男女の仲も良くて、学年・学級の雰囲気も良いのでとても過ごしやすいと感じています。給食もおいしいです。

小学6年生の私は、一時期受験をするか悩んでいると思いますが、絶対に受験したほうが良いと今の私は考えます。なぜならステキな友達もできて、勉強も部活も充実して出来るし、とても優しくフレンドリーな先生方や先輩方にも出逢えるからです。でも、調子に乗って勉強せずにテストを受けて、点数と席次が下がってしまい、母親に大激怒されるので、そこは、十分注意してください。最高な中学校生活を送るので、受験頑張って下さい。

「青春の日々」 N.R

与勝緑ヶ丘中学校では毎日楽しく過ごすことができます。先生や生徒は優しくて明るくてフレンドリーです。行事はたくさんあり、みんなで盛り上がることができます。おそうじ大会は与勝緑ヶ丘中学校の伝統行事で全校生徒が団結して掃除することができます。とても達成感があり掃除をすることが樂しくなります。また、与勝緑ヶ丘中学校の給食は県内で一番と言っていいほどおいしいです。毎日できたてで愛情のこもった給食を食べることができます。

与勝緑ヶ丘中学校に知り合いがないなくて不安に思っていると思いますが、入学してすぐにクラスメイトと打ち解けることができるので安心してください。与勝緑ヶ丘中学校に入学して損することはありません。受験勉強、頑張って下さい。

「喋ること」 C. K

まず与勝縁が丘中学校の良い所は、生徒に一人一人個性があつてみなが仲が良いということです。クラス内での仲間外れもなく、学年では二クラスしかないの仲が縮まりやすく、様々な個性豊かな人たちと喋ることができます。

このような楽しい学校に来て、私自身もこの学校に来て明るくなれたり変わられた部分は多くあります。ですが、私は小学六年生のころ内気で自分のクラスの人とは上手く馴染めずになりました。そこでもっと私が積極的に話しかけて会話ををしていればもっと多くの友達ができて楽しく過ごせていたのではないか。と思っています。

このような反省を生かして、今の私はいろいろ人と喋れるようになりました。小学六年生の私には、「喋ること」を大切にするということを伝えたいです。

「早起きのススメ」 N. K

中学3年生の僕、N. Kが入学しているのは与勝縁が丘中学校です。

この中学校は、給食がおいしいと評判で実際とてもおいしくご飯はホカホカ、おかずもおいしくバリエーションも豊かです。

また、受験してはいるような県立中学校ですが、がちがちに勉強するような雰囲気ではなく、一人一人が自由で個性的な生徒を明るく楽しい雰囲気づくりでサポートしているような感じです。もし、こんな縁が丘中学校に入学した今の僕が、小学校6年生の頃の僕に何か伝えるとしたら、早起きできるようになっていてほしいということです。

小学6年生の頃の僕は、家が近かったため、8時に起きて8時12分に家を出るというような生活を送っていました。小学校の頃はそれでよかったのですが、中学校に上がると家庭の事情から家を出る時間がどんどん早くなっている、朝起きるのがとてもきついです。

なので小学生の頃の僕には頑張って7時ぐらいには起きれるようにしてほしいです。

「過去の自分へ」 O. R

与勝縁が丘中学校はとてもたのしいところです。たくさんの楽しい行事があつていろんな人と話せたりできてユーモアがありフレンドリーな中学校です。

一番いいと思うことは、団結力がすごいことです。また、勉強する環境は整っているし先生たちも教えるのが上手な先生がたくさんいます。

小学6年生の自分に伝えたいことは、頑張って勉強して与勝縁が丘中学校に入ってと伝えたいです。ほかにもこの中学校は自分に合っているよとか、勉強も楽しくなるからぜひ入ってと伝えたいし、学校生活がより楽しくなると伝えたいです。

「中学校を受験する私へ」 T. N

私は緑が丘中学校三年の天願七海です。ここはとっても良い学校で、毎日毎日楽しいです。最初は真面目な人ばかりだと想像しているかもしれません、皆明るくて優しく面白い人たちばかりです。勿論給食も想像以上に美味しいで、最初は驚くと思います。

最後にあなたにアドバイスをおくります。あなたは今、受験に大きな不安を感じているかもしれません。でも大丈夫です。落ち着いて解けばきっと出来ます。

それから面接も落ち着いて答えましょう。面接官はとてもやさしいので怖がらずに行きましょう。あとテストですが、解答用紙の裏を見るといいでしよう。国語と社会が難しいのでできるだけ勉強してて下さい。理科では先生の教えたことが出てたので、学校の先生の話をよく聞きましょう。後はやる気と自信を持って下さい。

どうか受験が成功し、楽しい学校生活が送れることを未来の私も願っています！

「今の私が伝えたい気持ち」 N. R

私は、与勝緑が丘はいいところだと思います。全体の雰囲気、仲の良さ、給食のおいしさ、行事の楽しさなど、緑が丘でしか体験できないことが沢山あるし、中高一貫なので、高校への進学などについての不安は比較的少ないと思います。

二年前の私は今頃中学受験への不安や、人間関係などで病んでた時期でしょう。その時に思い切って緑が丘に決めたのは、正解でした。自分自身を理解してくれて応援してくれる友達が沢山できて楽しいですが、好きなこと、挑戦したいことを思いっきりやりすぎて勉強が疎かになりました。なので、学校生活をもっと楽しみたいなら、勉強もちゃんとするようにしてください。あなたが楽しい学校生活を送れますように_____。

「小学校6年生のきみへ」 T. R

僕が与勝緑が丘中学校についてつたえたいのは、先輩、後輩の仲が良いことです。僕は野球部に所属していて、特に野球部は上下関係が厳しそうで、先輩に話かけられないイメージがあったのですが、いざ入部してみると、先輩方からどんどん声をかけられました。プレーの指導を丁寧にやってもらったり、時にはギャグなどをしても楽しませてくれ、学校にいるときも、気づけば声をかけてくれます。

小学6年生の僕、今頃どうしていますか？1人だからと気にせずに、入学してみて下さい。そうすればきっと「来てよかった」ことに気づくはずです。

「3年前の自分へ」 U. S

僕は、3年前に志願書を提出し、受験を受けてこの学校に入学しました。

この学校に入学して思ったことは、良い人がいっぱいいるということです。この学校に来る前は、与勝縁が丘中学校のことをあまり知らず、いろいろと不安でした。受験のときも、同じ小学校の人としか話せませんでした。

しかし、入学して宿泊学習や体育祭などの行事、部活動などを通して仲間とともに頑張ることの大切さを知りたくさんの友達ができました。

最後に、あなたは受験間近で受験への不安と友達ができるかという不安を抱えています。しかし、もうすぐ、与勝縁が丘中学校に入学して素敵な仲間達に出会えます。頑張ってください。

「入学して思うこと」 J. J

与勝縁が丘中学校は、いい雰囲気があると思います。例えば、授業中みんな笑うけど真剣に聞くところは聞いたり、いじりあっても話し終わっ後にはきちんと謝ったりするところです。

入学して二年半が経ちましたが、この学校に入ってよかったです。だけど、勉強は難しいです。そして、中間・期末テストの勉強はしっかりやらないと後で痛い目に会います。色々ありますが、とても楽しいので中学受験頑張って入学してください。

「合格しても、浮かれるな！」 U. N

与勝縁が丘中学校は、名前にある通り縁に囲まれとても自然が豊かなところです。また、中高一貫校の特徴を生かし中学生と高校生の交流も盛んです。

今年は新型コロナウイルスの影響で中止になってしまいましたが、YY祭やおそうじ大会などです。

僕が6年生の皆さんに言いたいことは「英語の単語や漢字などを予習していく欲しい」ということです。受験に合格すると安心して勉強しなくなります。

しかし、中学校では1日1日がとても大変です。毎朝、朝練などで朝6：30に家を出て授業を7コマ受け、部活をすると家に帰るのは夜8：00になります。

その毎日繰り返します。僕は部活動・同好会に入ることがダメなこととは言っていません。僕も実際、野球部に所属していてキャプテンをしていました。でも部活生は部活動をしていない人に比べると圧倒的に家庭学習時間が減ります。

中学生になり、文武両道を達成するために、合格発表から入学までの約3ヶ月間を無駄にせず勉強を頑張って下さい。

「最高の中学校生活へ」 S. H

与勝緑が丘中学校はご存知のように、とても良い印象があると思います。印象通りにとても良い学校で楽しい交流の場です。これより、緑が丘中学校に入学して伝えたい事がありますので伝えていきます。

与勝緑が丘中学校は沖縄県立の中高一貫教育学校です。そのため、与勝高校の先輩たちとの交流が出来るため県内でも数少ない事を体験が可能であり、学校独自のイベントなどもあります。このような事はここでしか味わえないので、与勝緑が丘中学校に必ず入学して最高の中学校生活を送る事をおすすめします。

「安心して受験して！」 O.M

私が与勝緑が丘中学校に二年半通って思うことは、本当に良かったなということです。小学六年生の私は、地元の中学校に行きたくないけれど、親友とは離れたくないという狭間で悩んでいました。でも私はこの学校に来て人生で一番仲の良い親友や、そのほかにも沢山の友人を作ることが出来ました。なので私は小学六年生の自分に、与勝緑が丘中学校に来ても仲の良い友人は沢山出来るし、今の親友とは中学校に入っても仲の良いままだから安心して与勝緑が丘中学校に受験して！と伝えたいです。

「優しく生きろ」 T. M

小学6年生のぼく、元気ですか。僕は中学3年生のあなたです。いきなり未来の自分からの手紙なんて言われても信じられないと思うけど、この手紙はこれから生きていくための参考にしてください。いくつか伝えたいことがあります、まず1つ目は、緑が丘中学校に入ったほうがいいということです。緑が丘中学校の人たちはみんな優しくて面白いのですが仲良くなれます。緑が丘中学校は給食もおいしいので、緑が丘に入ったほうがいいと思います。

2つ目は、人に優しくすることです。中学1・2年生のころ暴れていたけど3年生になつて落ち着いたら、1・2年生のころにもっと優しくしていればもっと楽しかったんだろうなと後悔しています。なので人には優しくしてください。勉強も野球も頑張ってください。

「チームワークがすごい」 K.Y

与勝緑が丘中学校は、あいさつが上手な学校で、ノリがよく、明るく、とても給食がおいしい学校です。また、みんな教え方が上手でとても分かりやすく自分達で学力を高めあう事ができ、チームワークがすごい学校です。

今の私は、数学と英語の点数がとてもよくないので、一歩一歩の階段を踏み外さないようにながんばってください。分からぬ所は素直に先生や友達に聞いてください。
給食がおいしすぎて太らないように気を付けてください。

「合格したいあなたへ」 M. A

あなたは今、与勝緑が丘中学校に合格するために頑張っているだろう。母からすすめられた緑が丘ってどんなところだろうと頭の中で想像しながら気持ちが高ぶっているあなたに今日は、そんな緑が丘についてちょっと教えてあげようと思う。

まず、緑が丘は給食が日本一美味しいと言っても過言ではない。種類が豊富で出来立てのままいつも届くその美味しさは絶品だ。

次に、先生達がとても親切だ。授業でわからない点は分かるまで教えてくれたり、たとえもしそれがその場で解決しなくとも後日改めて調べてくれるなど凄く恵まれている。

これを知てあなたは物凄く緑が丘にいきたくなったのではないだろうか。最後に私から今のあなたに一番伝えたいことは、この調子で頑張ってほしいということだ。あなたはきっと緑が丘には入れたことをうれしく思い、後悔することはないだろうから。

「小学校から中学校へ」 F. M

私は、与勝緑が丘中にいる友達はとても明るく、人生を楽しんでいる人がたくさんいると思います。また、受験で合格して入学するので勉学に対する意識が高いと思います。

小学6年生の私は、地元の中学校に入学せずに緑が丘中学校への進学を希望していたと思います。最終的に入学はできます。今日は一年目と、三年目の学校生活の私の様子を私に伝えたいと思います。一年目は、周りの勉学の意識が高く、また、小学校の友達との別れの悲しさから立ち直れずとても苦しかったです。ですが、時間が過ぎていくうちに周りにも慣れていく学校が楽しくなります。なので、一年目は苦しいかもしれないけれど三年目なった今では学校が楽しく安定している。と伝えたいです。